

平成30年度

# 自然再生士補資格認定



## 申請の手引き

## 自然再生士補資格認定制度について

### 1. 自然再生士補の役割と認定方法について

自然再生士補には、自然再生士が実行する自然再生業務や活動を補佐する能力が求められるばかりでなく、国土の自然再生に対する柔軟な発想と、幅広い分野に登録された自然再生士補資格養成機関（以下「補資格養成機関」とする）において修得した知識と技術をもって、技術者相互の連携により国土の再生に向けた業務や活動を実行していく能力が求められています。

自然再生士補資格認定は、補資格養成機関として認定を受けた大学等の学部、学科において指定分野別に認定を受けた科目を履修・修得した在籍者または卒業した者(補資格養成機関として認定・登録を受けた年以降の卒業生であること)が提出する書類内容を審査し、認定に必要な条件（コース 1 からコース3のいずれか 1 つ）を満たした者を一般財団法人日本緑化センター会長が自然再生士補として認定します。

自然再生士補に認定・登録されると、自然再生士資格試験受験資格である実務経験年数が大学卒では 1 年(通常 3 年)、短大卒 3 年(通常 5 年)に短縮されることに加え、受験料の優遇が受けられます（審査料の一部免除）。

上位資格である自然再生士を受験される方には有利となります。

#### <認定に必要な科目数と単位数について>

	実験・実習分野	講義分野	特別講義	規定合計単位数
コース 1	実験・実習分野より <b>3 科目以上 6 単位以上</b> の履修・修得	講義分野より <b>2 科目以上 4 単位以上</b> の履修・修得	—	実験・実習、講義分野より <b>5 科目以上 10 単位以上</b> の履修・修得があること。
コース 2	実験・実習分野又は講義分野より <b>1 科目 2 単位以上</b> の履修・修得		自然再生講義・演習 『特別講義』*の履修・修得	<b>特別講義を必須</b> とし、実験・実習分野又は講義分野より 1 科目以上、合わせて <b>2 科目以上 4 単位以上</b> の履修・修得があること。
コース 3	実験・実習分野又は講義分野より <b>6 科目 12 単位以上</b> の履修・修得		—	実験・実習、講義分野に関係なく <b>6 科目以上 12 単位以上</b> の履修・修得があること。

※特別講義とは、自然再生に係る講義、実験・実習が総合的に実施される科目で、各自、補資格養成機関毎に認定を受けた『分野別科目対応表』を確認し、詳細については各大学等ご担当者にお問い合わせください。

補資格認定希望者は、必ず、補資格養成機関等において認定を受けた分野別科目について、自然再生士補資格認定に必要な科目数、単位数を修得していることを成績証明書にて確認した上で、申請を行ってください。

その上でコースを選択し、自然再生士補資格認定申請書に必ず申告をしてください。

**\* 認定された分野別科目については、補資格養成機関の学科又は教務課にて必ず補資格認定希望者本人が確認を行ってください。**

詳細は、一般財団法人日本緑化センターのホームページ（自然再生士補）をご覧ください。

URL : [http://www.jpgreen.or.jp/saiseishi/shiho/shiho\\_seido.html](http://www.jpgreen.or.jp/saiseishi/shiho/shiho_seido.html)

## 2. 自然再生士補資格認定申請手続き

自然再生士補資格の認定は、平成 23 年度から平成 29 年度に補資格養成機関に認定・登録された大学等で認定学部、学科に在籍する者または平成 23 年から 30 年 3 月に卒業した者(補資格養成機関登録年以前の卒業者は除く)で、資格認定に必要な認定科目数・単位数を修得していることが条件となります。

(1) 認定申請書の受付は 4 月期と 10 月期の年 2 回とします。

	受付期間	認定日	認定証の送付
4 月期	4 月 1 日～5 月 15 日 (当日消印有効)	4 月 1 日	6 月中旬頃
10 月期	10 月 1 日～11 月 15 日 (当日消印有効)	10 月 1 日	12 月中旬頃

(2) 認定を希望される方は、以下の**3つの書類**を(一財)日本緑化センター自然再生士事務局宛に提出してください(郵送可)。**必ず『自然再生士補申請書類在中』と明記してください。**

### ①自然再生士補資格認定申請書(様式第 101 号)

自然再生士補資格認定申請書用紙を添付していますので、コピー又は切り取ってお使いになるか、当財団ホームページよりダウンロードして記入していただいても結構です。

履修状況に応じたコースを選択してください。(必ず記入を行ってください。記入がない場合はコース 1 を選択したものと審査を実施します。) URL : [http://www.jpgreen.or.jp/saiseishi/shiho/shiho\\_shinsei.html](http://www.jpgreen.or.jp/saiseishi/shiho/shiho_shinsei.html)

②補資格養成機関(認定大学等)が発行する履修科目名・取得単位数が明記された成績証明書(成績台帳等は不可とします。)成績証明書に入学年月日(卒業年月日<sup>\*</sup>)が記載されていることを確認してください。

### ③認定手数料の振込票又はその写し(ATMの利用明細票等でも可です。)

●申請書類等を持参する場合は、平日(月～金曜日:祝祭日を除く)午前 9 時 30 分から午後 5 時 30 分までの間に受付を行います。それ以外は受付を行いませんのでご注意ください。

●認定手数料は一人あたり 6,000 円です。申請時に以下の振込先に入金し、振込票(ネットバンキング等も可)原本又はその写しを自然再生士補資格認定申請書(様式第 101 号)裏面左上にしっかりと貼り付けてください。申請者には、自然再生士補認定証のほか当財団が発行する資格制度のご案内 活動事例集をお送りします。

※振込手数料は、申請者のご負担にてお願いします。

注)受付期間を過ぎてから手数料の入金をやむを得ず行う場合は、入金後に必ず氏名、入金日、振込種別をメールまたは FAX、TEL にて連絡してください。確認ができない場合、認定を受けられない可能性があります。

### <認定手数料振込先>

#### 銀行振込の場合

振込銀行名	三菱 UFJ 銀行 東京公務部(300)
預金の種別	普通預金
口座名	ザイ)ニホンリヨツカセンター
口座番号	0000393

#### 郵便振替の場合

口座記号	00140-6-250144
口座番号	
加入者名	一般財団法人日本緑化センター
通信欄	自然再生士補申請料

重要事項:申請後、認定条件が満たされない場合は、書類等の審査手数料 2,000 円(資格審査費・通信費・書類返送費等)と振込手数料(審査手数料を差引いた額の送金に必要な手数料)を差引いて返金します。申請書を提出する前に認定に必要な科目数と単位数を満たしているか、必ず確認してください。

### <お問合せ先>

〒107-0052 東京都港区赤坂 1-9-13 三会堂ビル (一財)日本緑化センター 自然再生士事務局  
TEL:03-3585-3561 / FAX:03-3582-7714 / E-mail:saisei@jppgreen.or.jp

※受付時間 9:30~17:30 (土日、祝祭日はお休みです。)

## 自然再生士補資格認定申請書

自然再生士補の資格認定申請書を提出します。 申請年月日 平成 年 月 日

自然再生士補資格認定申請にあたり、私は次のコースを選択します。

コース 1	コース 2	コース 3

**【必須】 選択するコースに必ず○を付けてください。**  
 コースの内容は自然再生士補認定制度を確認ください。  
 記載がない場合は、コース 1 を選択したものと判断します。

		受付番号	※
ふりがな			<p style="text-align: center;">写 真 縦5cm×横4cm</p> <p style="text-align: center;">本人単身、無帽、胸から上 最近6ヶ月以内撮影のもの</p>
氏 名	(印) (男・女)		
生年月日	昭和・平成 年 月 日 (年齢 歳) (西暦 年)		
本籍地	都道府県 (市郡以下は記入不要)		
自宅 (現住所)	〒 — (都道府県名より記入して下さい) TEL: FAX: 携帯電話: E-mail:		
学 歴 ※在籍者は卒業 年を記入せず、申 請時の学年を記 入してください	補資格養成機関名 (大学等名称)	学 部 学 科 名	在 籍 期 間 西暦 年 月 入学 西暦 年 月 卒業 (申請時 年生)
申請後の 連絡先	実家等	〒 — (都道府県名より記入して下さい) TEL: FAX: 携帯電話: E-mail:	
	勤務先等	〒 — (都道府県名より記入して下さい) 会社名 部・課 TEL: FAX: 携帯電話: E-mail:	
各種郵送物 の送付先	自宅(現住所) 実家等 勤務先 (←必ず何れかに○をつけて下さい)		
認定年月日	※ 平成 年 月 日	登録番号	※ 第 号

(注) ※は記入しないこと。

一般財団法人 日本緑化センター  
 会 長 殿

以下のアンケートにご協力ください。事項の該当する番号を、右の欄にご記入ください。

Q1. 自然再生士資格試験の受験時期についてお答えください。	1. 1～2年後に応募したい    2. 3～4年後に応募したい 3. 5年以降に応募したい    4. 未定	
--------------------------------	--	--